

水道管凍結解凍による火災について

冬場に長期間留守にしたり、外気温が氷点下になったりすると、水道が凍結しやすくなります。屋外や北側で日が当たらない場所、風当たりが強いところ、むき出しになっている水道管などは、特に凍結に注意が必要です。例年、凍結した水道管をご自身で解凍しようとした火災が発生しています。水道が凍結しないように心掛け、凍結してしまった場合はお住まいの町村が指定した「指定給水装置工事事業者」にお問い合わせください。

水道管が凍結した際に、ご自身で解凍しようとして、次のような火災が発生しています。

- 木炭を使用し、解凍しようとして屋内の可燃物に着火した火災。
- ガストーチバーナーなどの直火を使って解凍しようとして、水道管周囲の可燃物に着火した火災。
- 電熱コイルの異常による火災。
- 電気解凍機の誤った使用による火災。

水道管の解凍には充分気をつけてください。



火災・救急・救助は119番

釧路北部消防事務組合消防本部